



三井アウトレットパーク ジャズドリーム長島
外観と避難訓練時震度5弱の揺れを表示しているS740(写真下)

三井アウトレットパーク ジャズドリーム長島 避難訓練実施！

三重県桑名市の「三井アウトレットパーク ジャズドリーム長島」様は、6月3日QCAST @シリーズS740を利用した避難訓練を実施しました。

同パークは、「楽しさ」や「賑わい」のある街並を演出する、テーマパークのようなアウトレットモールで、多くの来場者があることから、来場者はもちろん従業員の方の身の安全確保のため同年3月にS740を導入しています。

避難訓練は、地元消防署と連携し震度5弱の地震の後、火災が発生すると言う想定で、200名を超える従業員の方々が参加して、お客様がまだ来場されない開店前に実施されました。S740の訓練ボタンを押すことにより、20秒後に震度5弱の揺れが来ることを表示して、「大きな揺れが来ます」と音声出力すると同時に館内一斉放送が流れ、従業員の方々は身を防ぎ、避難誘導班がお客様役の方を誘導。また別の警備班が建物の点検を行うなど手順書に沿って訓練が進行され、最後は屋外駐車場に全員が避難して無事終了しました。

ご担当者様は、「今後も緊急地震速報が流れたら身の安全確保のため取るべき行動を検討し、改善して行く」と、万が一の災害時に備える決意を述べられていました。

「三井アウトレットパーク ジャズドリーム長島」<http://www.31op.com/nagashima>
(当社営業担当: 第二営業部 滝沢 一之)



ハイビジョンカメラが近月点付近で撮影した映像
(提供 宇宙航空研究開発機構(JAXA)様
/日本放送協会(NHK)様)

かぐや 観測を終え「月に還る」

2009年6月11日午前3時25分頃(日本標準時)、月の起源と進化の解明などを目的に一昨年9月に打ち上げられた月周回衛星「かぐや」が、約1年半におよぶ観測を終え、予定通り月面に落下したことが宇宙航空研究開発機構(JAXA)様より発表されました。明星電気は、「かぐや」に搭載された14種類の観測機器のうち、8種類の観測機器の開発に携わり、中でもハイビジョンカメラによる「満地球の出」などの映像は、アポロ計画時代の映像と比較して技術の進歩を実感できる貴重なものとなりました。

今後、観測データは、観測機器チームにより確認・検証作業が行われ、2009年11月にインターネット公開される予定です。

また、「かぐや」の成果、運用結果を講演や展示を中心としたイベントが、7月18日～19日に秋葉原で行われます。専門知識がなくても、楽しく分かりやすい内容となっていますので、是非この機会に足をお運び下さい。

「Fly me to the Moon in AKIBA」<http://www.sayonara-kaguya.jp/>



RD-08A簡易GPSゾンデ受信システム
イメージ画像

簡易GPSゾンデ受信システムを6月より発売開始！

2009年6月1日より「RD-08A簡易GPSゾンデ受信システム」の発売を開始しました。“研究に必要な”を追求し、大学・研究機関をターゲットに徹底的に必要な最小限と考えられる機能のみに絞り込むというコンセプトのもと、大幅な価格低減を図りました。

また、今までの高層気象観測は定点で観測を継続するという概念を離れ、“調査したいところ”を考え携帯運用を想定し、A4サイズ・2kgの受信機と機材設置に工具を必要としない仕様とし、ゾンデ観測を手軽にしました。

万が一にも備え、観測途中にPCがハングアップしても観測中の音を録音しておけば、音データの再生機能で観測データをバックアップして、データの復元が可能です。

世界気象機関(WMO)の観測所で必要な機能は搭載されていませんが、研究に必要な気象の鉛直方向の観測、レーダーの比較データを入手するのに役立ちます。

明星電気は、これからもお客様のニーズに合わせた研究・開発を行います。

FROM UNDERWATER TO OUTERSPACE

明星電気は先端技術を活かし、～水中から宇宙まで～をテーマに

人と社会の豊かな未来づくりを目指す世界の総合環境観測システムメーカーです。